

エイムネクスト

宮崎県・高鍋町 自社古民家オフィスにて オープンオフィス(内覧会)を開催

現地事業所開所を足掛かりに、高鍋町での取り組みを促進

エイムネクスト株式会社（本社・東京都港区、清 威人 代表取締役社長）は本日、高鍋事業所の建設が完了したことに伴い、高鍋町役場をはじめとした関係者、地元高鍋の企業、近隣住民の皆さまを招待し内覧会を実施しました。（高鍋事業所は、国内初の地方拠点です）

今回オープンした事業所は二つの棟からなっております。一棟は宮崎市城ヶ崎地区にあった旧商家の古民家（築130年）を移築し、オフィス用にリノベーションしたものです。こちらは通常の執務室として利用し、本社で受注している案件の開発業務を行っていきます。もう一棟のログハウスは北欧から輸入し建設したのですが、来客者との打ち合わせや東京本社のメンバーを含めた社内トレーニング、ゆくゆくは社外向けのトレーニングなどでも活用していく予定です。



エイムネクストでは、昨年より従業員2名を現地採用し、高鍋町が提供するシェアオフィスにて業務を開始しておりましたが、今回自社事業所が完成したことをきっかけとして、6名への体制拡充を進めていく予定です。

当社は、本年4月に宮崎県・高鍋町(黒木敏之町長)とITでのまちづくりを進める取り組みに関する包括連携協定を締結しており、町内IoTインフラ構築とその活用の実験をスタートしております。今回の高鍋事業所開所を足掛かりとし、従来のIoTに関する取り組みに



加え、今後は農業、観光などの分野においても地元の企業や各産業従事者との協業による新たな取り組みを始めていく予定です。

■高鍋事業所

所在地：884-0003 宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋 6872-7

稼働開始日：2018年7月20日（予定）

■エイムネクスト プロフィール

2001年10月に設立したエイムネクストは、業務コンサルティング、業務システム・組込みソフトに関するコンサルティング、設計・開発、人材育成等の幅広いサービスを提供しています。IoT分野では世界に先駆け「スマートファクトリー」を2008年に提唱（スマートファクトリーはエイムネクストの登録商標です）、2017年には「ヤマザキマザック」と提携し、工作機械分野におけるIoTを活用した新しいビジネスモデルを目指す「AIZAK株式会社」を設立。海外現地法人との連携により企業の海外進出の支援も行っています。

社名：エイムネクスト株式会社 (AIMNEXT Inc.)

代表者：代表取締役社長 清 威人

所在地：〒105-0014 東京都港区芝 1-10-13 芝日景有楽ビル7F

国内関連会社：株式会社 PLUS P（プラスピー）、AIZAK株式会社（アイザック）

海外現地法人：中国、ベトナム、シンガポール、インドネシア

URL：<http://www.aimnext.co.jp/>

本リリースについてのメディアからの問い合わせ：

エイムネクスト(株) 担当 清水 準一

TEL: 03-3453-3900

Email：infopress1@aimnext.com